一般質問

（2～5面 上段まで）

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は25人38件の一般質問がありました。

（他はその他の質問）

一括質問

浅間山の保全などに関して積極的に支援する考えは

浅間山を考える会での協議などを重ねていく中で検討していきたいと考えている

手塚 としひさ 議員（市フォ）

市内で最も自然が残っている場所は、浅間山であるという声があり、多くの市民に訪れてもらいたいと思うが、南西側の整備された公園部分にトイレの設置を要望する声もあるため、設置に向けた見通しについて聞きたい。

都市整備部長 都立浅間山公園を管理する都西部公園緑地事務所に確認したところ、令和2年度予算に要望を行う予定であると聞いている。

議員 浅間山の保全などに関して、市の支援がほとんどないという声があるが、積極的に支援を行う考えはあるか。

生活環境部長 支援の充実については、関係団体等で構成される浅間山を考える会での協議などを重ねていく中で、検討していきたいと考えている。

他 障害者福祉の充実について ●スポーツ支援の充実について

▲豊かな自然が残る浅間山

一括質問

小金井街道の歩行者空間拡幅工事に向けた取組状況は

早急に整備に着手できるよう国と協議を進めている

比留間 利蔵 議員（新政）

府中基地跡地は、市内の中心にあり、広大で貴重な土地であることから、どのように活用するかが重要である。

そこで、利用についての検討状況を聞きたい。

政策総務部長 平成28年度に府中基地跡地留保地利用計画素案を策定しており、令和元年度中には、国に土地利用計画を提出できるよう検討している。

議員 令和元年度予算では、小金井街道の歩行者空間の拡幅が決定したが、工事に向けた取組状況について聞きたい。

政策総務部長 小金井街道は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における自転車競技ロードレースのコースとなっていることから、開催時期に間に合わせるため、早急に整備に着手できるよう国と協議を進めている。

他 今回の統一選挙について

一括質問

ラグビーワールドカップ大会後のレガシーに対する市の考えは

未来のまちづくりへとつなげていきたい

清水 勝 議員（市フォ）

ラグビーワールドカップ2019の大会本番に向け、市では、ソフトとハードの両面からレガシーの創出に関する取組を実施していると聞く。

そこで、同大会終了後のレガシーに対する市の考えを聞きたい。

市長 一連の取組が子どもたちを初めとする市民に夢と希望を与え、本市への来訪者を増やすことにつながる一つの大きなレガシーになるものと捉えているため、未来のまちづくりへとつなげていきたいと考えている。

議員 開催に向けて整備した府中朝日フットボールパークについて、同大会終了後の運用方法をどのように考えているか。

文化スポーツ部長 今後は市民の声も聞きながら、サッカーはもとより、新たにタグラグビーを含むラグビーでも利用できる施設として検討していく。

▲タグラグビーの様子

一問一答

中心市街地活性化基本計画に関する市の考えは

計画に定めた目標達成に向け各事業を実施していきたい

臼井 克寿 議員（市政）

本市では、中心市街地活性化基本計画を策定し、経済活力を向上させる取組を行っているが、中心市街地における経済状況は厳しい状況にある。そのような中、同計画に関する市の考えを聞きたい。

市長 中心市街地の集客力等を向上させた上で、その効果を市全体の活性化につなげることが重要であると考えているため、平成28年6月に国の認定を受けた同計画に定めた目標達成に向け、各事業を実施していきたい。

議員 伊勢丹府中店閉店に伴い、同計画の目標達成には危機感を持って取り組むべきと思うが、新たな取組はあるか。

生活環境部長 影響を最小限に抑えるよう、一般社団法人まちづくり府中等を中心とした新たな事業の実施に対する支援や、東京競馬場との協力事業を検討していきたい。

一括質問

世田谷区の都動物愛護相談センター移転候補地の一つとして本市が考えられているのか

候補地も含めて白紙の状態であるが施設の受け入れは市民の理解が得られるか等を検討する必要がある

村崎 啓二 議員（市フォ）

都動物愛護相談センター整備基本構想における施設の整備方針では、世田谷区にある施設について、移転計画が示されていると聞くが、移転候補地の一つとして、本市が考えられているのか。

生活環境部長 現状では候補地も含めて白紙の状態であると都に確認している。

また、施設の受け入れについては、動物の臭いなどが懸念されるため、市は市民の理解が得られるか等を十分に検討する必要があると捉えている。

議員 都動物愛護管理推進計画等では、学校での動物飼育に当たり、動物の適切な取扱いとストレスへの配慮が明記されているが、市はどのように取り組んでいるのか。

教育部長 子どもたちに動物本来の生育環境などを考えさせながら、ストレスに配慮する飼育に取り組んでいる。

一括質問

養育に関する課題を持つ家庭に対しどのような連携を行っているのか

それぞれの実態などに応じて都や児童福祉施設等と連携し支援につなげている

そなえ 邦彦 議員（自由）

市では、子どもの貧困対策の推進に関する法律に基づき、市子どもの未来応援基本方針を策定したと聞く。そこで、経済的に困窮している子どもに対して、どのような支援を行っているのか。

子ども家庭部長 経済的に支援を必要とする家庭には、児童育成手当等の支給や就学援助制度などで、幅広く支援している。

議員 子どもへの食事の提供を含め、養育に関する課題を持つ家庭に対し、関係機関と支援を行っていると聞くが、どのような連携を行っているのか。

子ども家庭部長 養育に関する課題は経済的困窮を含め、多岐にわたる要因があるため、それぞれの実態などに応じて、都や児童福祉施設等と連携を図り、支援につなげている。

他 府中市関連介護施設の人材確保について

▲経済的困窮などの相談対応

一括質問

市民協働の取組について市の目指す姿は

府中らしい協働によるまちづくりを進めていきたい

松村 祐樹 議員（市政）

市民協働について、活動を行う環境は良くなっているものの、認知度や関心は低い状況だと感じており、将来的にまだ課題が出てくると思う。そこで、協働の取組について市の目指す姿を聞きたい。

市長 今後も様々な手法を通じて取組を推進することが肝要であると捉えており、市民が主体的にまちづくりに参加できる環境整備に努め、府中らしい協働によるまちづくりを進めていきたい。

議員 活動団体によっては高齢化により、将来の担い手不足が懸念されるが、市としての考えを聞きたい。

市民協働推進部長 担い手不足は大きな課題であると捉えており、多世代の交流や連携を進める事業を幅広く展開するなど、市民活動を持続的に活性化させていくことが重要であると考えている。

※（　）内は、会派名を略して掲載しました。　市政…自由民主党市政会　市フォ…府中市議会市民フォーラム　公明…公明府中　共産…日本共産党府中市議団　ネット…生活者ネットワーク　自由…自由クラブ　新政…新政会　都民…府中市議会都民ファーストの会

※一般質問のタイトルには質問方式（一括質問または一問一答）を記載しております。